



NPO法人  
信州ふるさとづくり  
応援団

# パートナー通信安曇野 第23号

2013.2.28

発行：NPO法人信州ふるさとづくり応援団安曇野支部  
安曇野市穂高柏原1132-2 (有)ライフポート安曇野内  
TEL：0263-81-1325

URL：<http://npo-furusato.way-nifty.com/azumino>

編集：木船



**みみより情報①**「第17回 ふるさとウォッチングin安曇野」が開催されます。

安曇野の原風景を巡る「第17回ふるさとウォッチングin安曇野」を、3月24日(日)に開催します。17回目となる今回は、安曇野の今昔両面が共存する豊科・吉野地区。新しいところでは高度小児医療で

際立つ「長野県立こども病院」や県下随一の工業地域・安曇野市を築いた礎としての工場誘致事業による工場。中・近世の趣を色濃く残す集落「(吉野)町」や市指定文化財の「堀ノ内」と「吉野町館址」。

**場所 豊科の吉野地区!**

さらには古代・平安時代の竪穴式住居址の発掘跡地など。この他にも新田堰沿いに延びる150本もの桜による「吉野桜散歩道」、明媚な屋敷林や古民家再生のアートカフェ「清雅」など、実に古今の宝が共存する複雑系といったところ。ウォーキング後のぬか〜どおにぎりとおあわせ、今回も楽しく健康に学べものになりそうです。春芽吹くころの安曇野を一緒に歩いてみませんか。詳しくは別紙をご参照ください



4月の「吉野桜散歩道」の様子

**みみより情報②**

「安曇野屋敷林フォーラム2013」が開催されます。

3月31日13時より、豊科交流学習センター「きぼう」にて、「安曇野屋敷林フォーラム2013」が開催されます。安曇野の屋敷林の保全に取り組む「屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト」の主催で、古民家再生の第一人者である建築家降幡廣信氏が安曇野の屋敷林と古民家について基調講演を行います。また、県の担当者が県が策定した長野県農村景観育成方針について説明するとともに、NPO、建築士会、所有者が各々の活動についてリレートークを行いま

す。

当会も昨年地域住民と一緒にまちづくりワークショップ&フォーラムを開催してまとめた「旧保高宿・今後のまちづくりに向けた提言」の内容について発表します。この提言は県元気づくり支援金を活用して作成したもので、2月8日に安曇野市長と関係部局の担当者にも報告しました(右下写真)。提言内容を多くの市民が共有し、歴史文化遺産の残る旧保高宿のまちづくりの第一歩としたいと考えていますので、是非ご参加ください。





## 報告① 「第16回 ふるさとウォッチングin安曇野」を穂高狐島にて開催しました。

去る11月25日(日)に16回目  
のウォッチングを穂高狐島地区  
でおこないました。白馬方面  
まで見渡せるアルプスに見守  
られながら、高橋節郎美術館  
、白狐神社、鱒池、屋敷林や  
わさび田が点在する小路など  
を歩き、学びました。信州サ  
ーモンを養殖しているいけす  
では、ニジマスと比べて格段  
にデリケートな

魚であるため大量の地下水  
くみ上げが避けられないこと  
を知りました。一方、地場産  
業の代表格たるわさび農家は  
水位低下に悩んでおり、地下  
水保全活動の奥深さを垣間見  
ました。晩秋の安曇野ウォッ  
チング、参加いただいたみな  
さんは楽しんでいただけまし  
たでしょうか。

●北穂高一帯は穂高川と高瀬川に挟まれて、古来から水位の高いところ。



## 報告② 「ふるさとウォッチングマップ第2集」が平成23年度県元気づくり支援金松本地方事務所賞を受賞しました。

ふるさと再発見! 「ふるさと  
ウォッチングマップ第2集」  
作成事業が、平成23年度県  
元気づくり支援金松本地方事  
務所賞を受賞しました。松本  
地方事務所管内122事業の内  
の優良7事業(知事賞1、地  
方事務所賞6)の1つに選定  
されたもので、11月1日に  
波田アクトホールで表彰式が  
行わ

れました。表彰式の後には  
活動内容の発表や審査委員  
による講評もあり、地域を  
再発見する「ふるさとウォ  
ッチング」の継続的な取組  
みに高い評価をいただきました  
。今回の受賞を励みにして  
、今後も身近な地域の宝を  
掘り起こしていきたいと思  
います。



## 報告③ 「三角島ふるさとの森プロジェクト」が国土交通省の「手づくり郷土(ふるさと)賞」を受賞しました。

安曇野の宝をブランド化しよう  
と始まったこのプロジェクト(リ  
ーダーは当「応援団」メンバー  
の場々洋介さん)が、この度  
国土交通省の「手づくり郷土  
賞(一般の部)」を受賞しまし  
た。この賞は「地域の魅力や  
個性を創出している良質な社  
会資本及びそれと関わりがあ  
る優れた地域活動が一体とな  
ったものが選定される(国交  
省HP)」とあり、昭和61年  
以来27回目の選考となるも  
のです。受賞案件数は年によ  
って異なりますが、今回は全  
国で16件。内、甲信越北陸

ではこの三角島Pのみの受賞  
でした。以下は場々さんのお  
言葉です。

「平成21年3月3日に創立した  
三角島ふるさとの森プロジェ  
クトは、毎年4回のアレチウリ  
駆除や清掃活動を行なってき  
ました。また、特に子供を対象  
とした自然観察会やスケッチ  
大会などのイベントも計画し  
、三角島のPRも継続的に行  
ってきました。今回の受賞は  
安曇野市で初めてであり、豊  
かな自然をもつ我がふるさと  
ならではの成果だと思います。



場々さん宮崎さんとならび宮沢市長も交えての受賞式。

今度は更にビオトープや屋外音楽  
会などを計画して、市民に親しま  
れる、蛍の舞う公園を目指します。」

今後の活動にますます期待がかか  
ります。